

地震あんしんマップ (南郷地区)

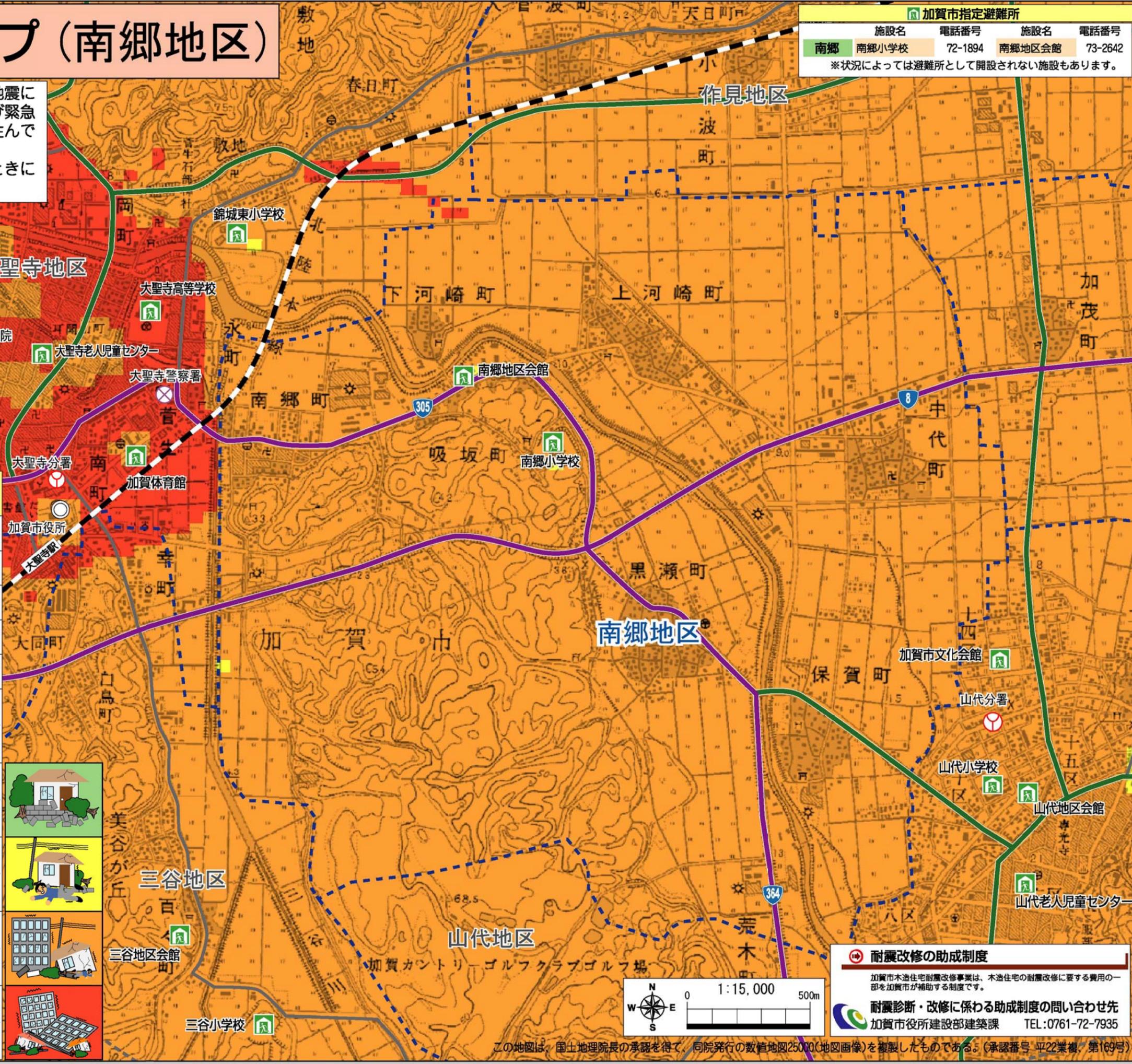
地震あんしんマップは加賀市で発生が想定される地震についての「揺れやすさマップ」に加賀市指定避難所及び緊急輸送道路を表示したものです。このマップで自分の住んでいる地域の震度や避難所の位置を確認しましょう。
 家族で避難所や避難ルートを確認し、いざというときに適切な行動がとれるように話し合っておきましょう。

加賀市指定避難所				
施設名	電話番号	施設名	電話番号	
南郷	南郷小学校	72-1894	南郷地区会館	73-2642

※状況によっては避難所として開設されない施設もあります。

記号の見方	
	避難所
	官公庁
	行政界
	地区境界
緊急輸送道路	
	北陸自動車道
	国道
	主な輸送道路

計測震度	震度階級	状況
	0	人は揺れを感じないが、地震計には記録される。
0.5	1	屋内で静かにしている人の中には、揺れをわずかに感じる人がいる。
1.5	2	屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。眠っている人の中には、目を覚ます人もいる。
2.5	3	屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。眠っている人の大半が、目を覚ます。
3.5	4	ほとんどの人が驚く。歩いている人のほとんどが、揺れを感じる。眠っている人のほとんどが、目を覚ます。
4.5	5弱	大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。 耐震性の低い住宅では、壁などに軽微なひび割れ・亀裂がみられることがある。
5.0	5強	大半の人が、物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。 耐震性の低い住宅では、壁などにひび割れ・亀裂がみられることがある。
5.5	6弱	立っていることが困難となる。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。 耐震性の低い住宅では、壁などのひび割れ・亀裂が多くなる。瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。
6.0	6強	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされ、動くこともできない。 耐震性の低い住宅では、壁などに大きなひび割れ・亀裂が入り、傾くものや、倒れるものが多くなる。
6.5	7	固定していない家具のほとんどが移動したり倒れたりし、飛ぶこともある。 耐震性の低い住宅では、傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。



耐震改修の助成制度
 加賀市木造住宅耐震改修事業は、木造住宅の耐震改修に要する費用の一部を加賀市が補助する制度です。
耐震診断・改修に係る助成制度の問い合わせ先
 加賀市役所建設部建築課 TEL:0761-72-7935

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平22業補、第169号)